



さとう こういち 議員 佐藤 幸市

道路、農業用水路、整備の優先順位は？

総合的な判断により計画的に進める

道路、農業用水路の整備について？

総合的な判断にて、計画的に事業を進める。

佐藤 生活道路は、車や歩行者の通行機能、緊急車両の通行等重要な役割を持っていきます。また、圃場整備、用排水路を整備し、優良農地を確保する必要があります。全町の整備要望箇所を調査し、整備の可否を住民に知らせ、各整備箇所の優先順位の行政の考え方を町長に尋ねる。

町長 道路については要望箇所の確認、調査を行い、改良拡幅を伴う道路、現道舗装道路それぞれ計画的に事業を進めて

放課後児童クラブについて？

余裕教室の使用について検討。

佐藤 児童クラブは、子供が安心して通い過ごせる場所が必要です。一人一人の居場所を持てるよう、環境への配慮が必要です。対象年齢が六年生となり以前の教室で満たされた対応ができるのか、又体調不良時の休養スペース指導員の作業、更衣室等の現状について、教育長に伺う。

対応している教室が授業で使用している教室を利用していることから、今後の改善としては放課後の時間帯に利用しない特別教室の一時利用や余裕教室の使用について検討し、児童支援員の人員確保、安定した環境の確保に努めます。

教育長 4小学校の4年生以上の入所児童数は14名であり、矢吹小学校を除く、中畑小及び三神小学校ではニーズ量に対する供給量を確保しておりますが、善郷小学校では、低学年の利用者が多く、



放課後児童クラブ

矢吹小学校改修工事について？

太陽光発電設置工事を合わせて行う。

佐藤 二期工事、又、関連施設整備事業としての給食棟のスケジュールを伺う。又、給食のあり方は、自校方式か、新たにセンター方式にするのか、給食のあり方の基本的考えを説明ねがいいます。センター方式とし、日本版CCRとしての地方創生補助金の検討をするつもりがあるかも、伺う。

教育長 矢吹小学校Ⅱ期工事については、東校舎部分の改修工事をはじめ、体育館改修工事、太陽光発電設置工事を合わせて行う予定であります。給食のあり方については、センター方式、自校方式、それぞれのメリット、デメリット等について検討しております。今後はPPP/PFI等の民間のノウハウを活用した事例等の調査も行い、町の財政負担の少ない、国の補助事業の支援の動向を見極めながら総合的かつ慎重に検討してまいります。

町政を問う（一般質問）